

□■2019年タイ自動車業界の動向■□

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスの松田です。

今回は 2019 年上半期のタイ自動車業界についてお伝え致します。

1. 2019 年タイ自動車生産台数について

タイ工業連盟自動車部会によると、2019 年 1 月から 9 月の自動車生産台数は前年同期比 2.0%減の 1,572,627 台となったことを発表しました。5 月から 5 ヶ月連続で前年同月比減少となっております。現状を踏まえ、10 月 18 日に、2019 年通期生産見通しを、年初に発表された 215 万台から、200 万台に下方修正されました。

通期生産台数の見通しの内訳をみると、国内販売向けが期初の 105 万台から 100 万台に、輸出向けが期初の 110 万台から 100 万台にそれぞれ下方修正されました。修正後の通期生産見通し 200 万台は、2018 年の生産台数 2,167,694 台と比較すると、7.7%の減少となります。8 月の自動車設備の稼働率は、2018 年 10 月～12 月の平均が 90.0%に対し、80.8%と 10%近く下がっています。

2. 生産台数減少の要因

自動車輸出台数の減少要因は、パーツ高と米中貿易摩擦による世界的な景気減速が挙げられます。2019 年 1 月から 9 月の自動車輸出台数は、前年同期比 4.4%減の 821,101 台となっています。2019 年 1 月から 9 月輸出台数を仕向けエリア別にみると、アジア(4.1%増)、中近東(20.9%増)、欧州(2.4%増)が増加、オセアニア(11.9%減)、北米(6.2%減)、中南米(28.2%減)、アフリカ(27.0%減)が減少しています。

国内販売台数の減少要因は、自動車ローン規制の厳格化が挙げられます。これは、タイ中央銀行の家計債務増加抑制のための施策の1つです。現在のタイでは、雇用情勢が良好で、所得金額が増えているとしても、タイ国民は借金返済に追われており、国内消費が伸び悩んでいます。2019 年 3 月末時点での家計債務残高は約 12 兆 9700 億バーツ(約 45 兆 3,950 億円、1 バーツ=3.5 円)で、対 GDP 比は 78.7%と高水準にあります。先進国の家計債務残高対 GDP 比平均は、約 72.4%と比較的高めですが、新興国平均は 36.2%と低めとなっています。タイは先進国平均に近い水準で、日本(57.7%)の水準も大きく上回っています。他の ASEAN 諸国と比較しても、マレーシアの 67.0%、シンガポールの 54.9%、インドネシアの 17.0%を上回っており、タイの家計債務残高の大きいことが分かります。

タイ中央銀行は、更なる家計債務の増加を防ぐため、商業銀行などの監視を強化し、国民の安易な借金を促進しないように、無担保ローン、クレジットカードローン、自動車ローンなど各種ローンの審査を厳格化しています。

一方で、タイの個人消費は、耐久財(自動車など)消費が牽引しています。タイ中央銀行によるローン審査厳格化措置が長期化すれば、タイ経済全体の減速も危ぶまれます。

3.日系自動車関連企業の動向

日系自動車関連企業にヒアリングすると、ほとんどの企業が昨年度と比べ受注が減少していると回答されます。在タイ自動車メーカー全てを合わせた生産可能台数は、年間最大300万台のキャパシティがあると言われてはいますが、比較的好調であった2018年度の実績約220万台と比較しても、まだまだ余裕があることが分かります。2019年になり、東海地方に本社を構える自動車関連企業(Tier3以下の企業)の撤退も増加しており、今後も生産台数の低下が続けば、更なる撤退企業の増加が懸念されます。生産台数の増加が見込めない中、多くの日系自動車関連企業が、工場の自動化・効率化や、日本人駐在員の削減など、固定費の削減を図り、利益率の向上に取り組んでいます。それに伴い、工場向けの自動機メーカーや、効率化関連商品製造メーカー、駐在員削減のためのクラウドシステム会社(国内で経理・生産管理業務などの一部を行うため)などの企業進出が増加しています。

□■“砂糖税”タイ人の健康と清涼飲料市場■□

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスのオラワンです。

2017年の調査結果によると、日本での糖尿病患者は8,343,288人で、タイでは4,426,959人となっています。タイは、日本に次いで、世界で4番目に糖尿病患者総数が多い国となりました。タイの糖尿病患者は2019年現在では更に増加しており、約5,000,000人と言われています。タイで糖尿病患者が増加している主な原因は、タイ人が甘い飲み物を好んでたくさん飲むためです。そのため、タイ政府はタイ人の健康促進を図るべく、「砂糖税」を導入しました。「砂糖税」とは、ジュースや栄養ドリンク、缶コーヒーなど、砂糖の量が一定量より多い飲料について税金を課すものです。例えば、2019年10月現在、飲料100ミリリットル当たり10グラム以上の砂糖を含む飲料は、1リットル当たり0.5バーツが課税されます。さらに砂糖税は下の表のように2年毎に増税されることが決まっています。

【砂糖税税率表推移】

砂糖量/100ミリリットル	2017年9月16日- 2019年9月30日 (1リットル当たり)	2019年10月1日- 2021年9月30日 (1リットル当たり)	2021年10月1日- 2023年9月30日 (1リットル当たり)	2023年10月1日 (1リットル当たり)
18グラム以上	1バーツ	5バーツ	5バーツ	5バーツ
14以上-18グラム未満	1バーツ	3バーツ	5バーツ	5バーツ
10以上-14グラム未満	0.50バーツ	0.50バーツ	3バーツ	5バーツ
8以上-10グラム未満	0.30バーツ	0.30バーツ	1バーツ	3バーツ
6以上-8グラム未満	0.10バーツ	0.10バーツ	0.50バーツ	1バーツ
6グラム未満	非課税	非課税	非課税	非課税

世界保健機関(WHO)は、砂糖の摂取を1日30グラム(ティースプーン約6杯分)未満に抑えることを推奨しています。調査結果によれば、日本人は1日砂糖50グラム(ティースプーン約10杯

島根・ビジネスサポート・オフィス便り vol.62

分)を摂取しており、タイ人は1日砂糖100グラム(ティースプーン約20杯分)を摂取していることがわかりました。ではタイで販売されている飲料には、砂糖がどれだけ入っているのでしょうか? タイのコンビニで販売されている飲料を調査すると、缶コーヒー(Nescafe 180ミリリットル)では砂糖11グラム(ティースプーン約2杯分)、炭酸飲料(Schweppes 330ミリリットル)は砂糖31グラム(ティースプーン約6杯分)、お茶(Oishi Greentea 500ミリリットル)は砂糖30グラム(ティースプーン約6杯分)、ジュース(Malee orange ジュース 1リットル)砂糖17グラム(ティースプーン約3杯分)と、多量の砂糖が添加されています。

▼Nescafe 180ミリリットル:砂糖 11グラム



Malee Orange ジュース 1リットル:砂糖 17グラム▲

▼Oishi Greentea 500ミリリットル :砂糖 30グラム



Schweppes 330ミリリットル:砂糖 31グラム▲

タイの2019年の飲料市場規模は約2,300億バーツと予想されています。タイの飲料各社はマーケットシェアを取るため、また、この政府の対策に対して、売上を維持、拡大するために、これまでの砂糖が多く添加されている飲料に変わり、健康飲料及びゼロカロリーの炭酸飲料(スパークリングウォーター)を発売しました。特に、NestleのPurelifeスパークリングウォーターは、2019年2月からFacebookで話題になりました。話題になった理由は、カロリーゼロのフルーツ風味の炭酸飲料がタイで初めて発売されたためです。ただ、このフルーツ風味は人工的な風味で、値段も通常の飲料水の3倍程度と割高です。

また、ビタミンを添加したノンカロリーの水(ビタミンウォーター)も発売されました。ビタミンウォーターは病院が監修、販売しています。これはYanhee Vitamin Waterという商品名です。これは健康に気を使う人たちにとても人気があり、一時品切にもなっていました。

▼Nestleの Purelife (無糖)



病院監修・販売の Yanhee Vitamin Water (無糖)▲

タイの気候から甘味の強い清涼飲料は人気がありますが、現在は、健康志向のトレンドにあわせて、各飲料メーカーは無糖かつ低カロリー飲料を開発しています。当地新聞の Bangkok Post によれば砂糖税増税に対し以下の4種類の飲料が有望だと報じています。①スパークリングウォーター(無糖の炭酸飲料)②クリアドリンク(味、香り付けされた無糖飲料)③ビタミンウォーター④機能性飲料(美容、スポーツ用の飲料)です。

ちなみに、私としては砂糖税増税による、甘味の強い清涼飲料の値段上昇は限定的であり、販売価格へのインパクトはあまりないと感じています。しかし、これから健康に気を使う人は甘い物を飲みたい時に、Bangkok Post が報じるような新しい飲料が発売されれば、選択肢が広がり選ぶ楽しみが増えるのではないかと思います。将来、日本のように色々な面白いクリアドリンク(例えばクリアラテ、クリアビール)が発売されれば、消費者にとって多くの選択肢が提供されます。そのうえ最近タイ人は健康に気を使う人が増えており、将来プロモーション上の課題はあるものの、機能性食品やサプリメントのマーケットの展開・発展も期待されます。

☆☆タイから便り☆☆

新しいランドマークになった！バンコク地下鉄の新駅

皆さん、こんにちは。サポートオフィスのヨンです。

タイの首都バンコクには観光地がたくさんあります。バンコクの中心部はBTS(高架鉄道)やMRT(地下鉄)のような鉄道公共交通機関で行けるので便利ですが、バンコクの中心から遠い観光地と歴史的スポットへ行くのは少し大変でした。

しかし、最近ではMRTの路線を延伸しており、遠方へ行くにも便利になりました。MRTとはタイの首都バンコクの高速度鉄道網(地下鉄)です。MRTの路線網はブルーライン(Blue Line)とパープルライン(Purple Line)があります。元々ブルーラインには、18の駅があり、フワンポーン駅からバーンスー駅まで(約20キロメートル)走っていましたが、このたび、フワンポーン駅から先の新路線を建設しました。この新路線はワットマンコン駅からラックソーン駅(約14キロメートル)まで走っており、11の新駅が開業しました。また、面白いことは路線を延伸したことだけではありません。新しく開業した新駅の内、ワットマンコン駅からタープラ駅までの4つの新駅はこれまでの駅とは異なり、おしゃれに建てられたのです。なぜなら、この新駅の周りにはタイの歴史的なスポットが色々あるので、周辺の雰囲気に合わせてデザインされました。

今回は、MRTのおしゃれな4つの新駅を紹介させていただきます。

①ワットマンコン駅(Wat Mangkon)



ワットマンコン駅はヤワラートというバンコクの中華街にあります。ヤワラートの辺は中華系タイ人が多く住んでおり、大きな中華系タイ人の住居地区と商業地区があります。

そして、駅の名前は、厄除けでとても有名なワット・マンコン・カマラワートという中華系お寺から名付けられました。ワットマンコン駅の構内はビンテージスタイルで建てられており、赤色をベースに、龍と蓮華の柄で飾られ、中国テイストとなっています。

<駅周辺の見所>

- ◇ ヤワラート(中華街、タイと中華料理のストリートフード)
- ◇ ワット・マンコン・カマラワート(厄除けで有名な中国系寺院)
- ◇ パフラット市場
(インド街、タイの伝統衣装とアクセサリー市場)
- ◇ サンペンレーン市場(手芸用品や衣料などの問屋街)



▲[ワット・マンコン・カマラワート]

②サムヨート駅(Sam Yot)

若者と観光客に、タイの伝統的な折衷文化を紹介するために、サムヨート駅の構内はタイ国のラーマ5世の時代(約100年前)に取り入れた中華バロック建築様式で建設されました。中華バロック様式というのは西洋の帝国主義の時代に中国とポルトガルの建築を折衷した様式です。このような様式はペナン(マレーシア)やプーケット(タイ)、シンガポール、マカオなどで見られます。駅近辺のジャルンクルン通りの辺にもバロック様式で建てられた建物や家がたくさんあります。さらに、サムヨート駅の構内は歴史的な写真で飾られており、切符売り場はタイの昔のスタイルの門をイメージしてデザインされています。



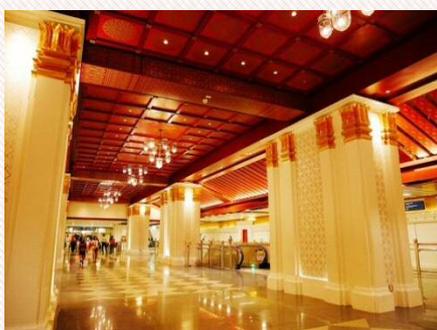
<駅周辺の見所>

- ◇ パフラット市場(インド街、タイの伝統衣装とアクセサリー市場)
- ◇ ロマニーナート公園(公園の中に収監博物館にある公園)
- ◇ ザ・オールド・サイアム・プラザ
(昔の雰囲気を感じられるショッピングセンター)



▲[ザ・オールド・サイアム・プラザ]

③サナムチャイ駅(Sanam Chai)



サナムチャイ駅はラタナコーシン時代(約100年前)の建物を保護しているエリアにあり、駅はその時代の建築をイメージしてデザインされました。この駅へ行くと、ラタナコーシン時代にある宮殿の中の大広間で散策しているような気分になります。派手な赤い天井や、金色で彩られた白い壁など、タイで一番豪華な駅になりました。

<駅周辺の見所>

- ◇ サヤム博物館(バンコクでの国立歴史博物館)
- ◇ ワット・ポー(黄金に輝く巨大な寝姿の仏があるお寺)
- ◇ ヨッピーマンリバーウォーク(チャオプラヤ川の側にあるモール)
- ◇ パクロン花市場(バンコクで最大の最も古い花市場)



▲[ワット・ポー]

④イサラパップ駅(Itsaraphap)

この駅は新駅の中で、一番人気な駅です。なぜなら、この駅の区間は、初めてチャオプラヤ川を越えた区間だからです。サナムチャイ駅とイサラパップ駅の区間にチャオプラヤ川が通っており、区間の移動距離・時間は、約250メートルで約2分かかるとされています。さらに、イサラパップ駅の内装はイサラパップ通りにある有名なワット・ホン・ラッタナーラームというお寺をモチーフにしています。「ホン」はタイ語で白鳥という意味ですが、この駅の構内には、ワット・ホン・ラッタナーラームと同様に、タイの詩に登場する白鳥が飾られています。



駅周辺の見所

◇ ワット・ホン・ラッタナーラーム

(タイの文化と文学からの柄で飾り、アユタヤ時代に建立されたお寺)

◇ ワット・アルン(アユタヤ時代に建立され、外国人に特に人気があるお寺)



▲[ワット・アルン]

MRTブルーラインの延伸によって、多くの観光地や歴史的スポットにより便利にアクセスできるようになりました。また、紹介したおしゃれな駅は、タイの歴史も勉強することもでき、バンコクのランドマークの一つとなりました。観光客だけでなく、タイ人もこれらの新駅と周辺の見所を楽しんでいます。

★★

※別紙に、年内に開催予定のタイ・インドネシア・ベトナムの展示会情報をまとめました。

サポートオフィスでは、現地で開催される展示会へのアテンドも行っております。

関心のある展示会がございましたら、お気軽にご連絡ください。

担当：神谷 靖子 Yasuko Kamiya

Address :1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/D,Soi Sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd.,Klongtoey-Nua,Wattana,Bangkok 10110

Tel :+66-(0)-2-261-1058

Mobile :+66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com

▶ タイ経済指標

項目	単位	2016	2017	2018	2019
GDP 成長率	前年比ベ(%)	3.4	4.0	4.1	2.6(1~6月)
人口*	千人	67,506	67,697	67,869	67,952(6月)
労働者の数*	千人	37,792	37,716	38,353	38,095(7月)
失業率**	%	0.99	1.18	1.06	0.98(7月)
最低賃金*	バンコク	300	310	325	325(8月)
	チョンブリー	300	308	330	330(8月)
	アユタヤー	300	308	320	320(8月)
	ラヨー	300	308	330	330(8月)
賃金:全国製造業の平均	バーツ	12,402	12,473	12,831	13,171(7月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	0.19	0.67	1.06	0.92(7月)
中央銀行政策金利*	%	1.50	1.50	1.75	1.50(8月)
普通貯金率**	%	0.47	0.47	0.47	0.47(8月)
ローン金利(MLR) **	%	6.47	6.35	6.32	6.32(8月)
SET 指数*	1975年:100	1,542.9	1,753.71	1,563.8	1,654.92(8月)
バーツ/100円**	バーツ	32.53	30.27	29.26	28.72(8月)
バーツ/米ドル**	バーツ	35.30	33.9	32.31	31.40(8月)
円/米ドル**	円	108.8	112.2	110.4	109.3(8月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	765,593	869,763	1,041,311	627,701(7月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,688	1,227	1,469	717(1~6月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	861.3	625.08	549.48	191.79(1~6月)

*期末、**平均